

第308回 所長会議議事要旨

日 時 令和4年3月30日(水) 13:30～15:10

場 所 研究本館 小林ホール

出席者 (構成員) 山内機構長、足立理事、内丸理事、岡田理事、幅理事、齊藤素粒子原子核研究所長、小杉物質構造科学研究所長、小関加速器研究施設長、波戸共通基盤研究施設長、小林J-PARCセンター長(東海キャンパス所長) (TV)

(オブザーバー) 住吉監事、辻監事

(管理局等) 藤澤総務部長、阿部財務部長、五味田研究協力部長、西施設部長、幸田参事役、柴沼監査室長、櫻井人事労務課長、仲島情報基盤管理課長(TV)、横山主計課長、長谷川経理課長、土田契約課長、坪研究協力課長、日野国際企画課長(TV)、佐藤施設企画課長、若林整備管理課長(TV)、柴原東海管理課長(TV)、島根福利厚生室長(TV)、根本決算室長(TV)、岩見外部資金室長、岡田共同利用支援室長(TV)、山口国際プロジェクト推進室長(TV)、日下田資産マネジメント室長(TV)、國府田安全衛生推進室長ほか

配付資料

1. 第305回～第307回議事要録(案)
2. 職員に準ずる者の便宜供与に関するガイドラインの制定について
3. 令和5年度技術職員採用人数の配分について
4. 安全保障輸出管理規程の一部改正について
5. 産業技術総合研究所との共同研究契約の締結について
6. 競争的研究費における研究以外の業務の代行(バイアウト制度)に関する取扱要領の制定について
7. 「府省共通研究開発管理システム(e-Rad)」研究者登録実施基準の制定について
8. 競争的研究費に係るエフォート管理の運用統一に関する取扱要領の制定について
9. 認定ソーシャルネットワーキングサービス・アカウントページ運用管理要項の一部改正について
10. AGREEMENT FOR THE CREATION OF AN INTERNATIONAL ASSOCIATED LABORATORY (LIA) “Toshiko Yuasa France-Japan Particle Physics Laboratory: TYL-FJPL” の協定に基づき実施してきたフランスとの研究交流事業の継続について
11. 特定有期雇用職員の雇用計画について(研究支援戦略推進部・特別事務専門職1名・一般公募)
12. (席上配付資料) 第四期中期目標期間における人件費管理について
13. (別途配信資料) ダイヤモンドフェローの選考について
14. (別途配信資料) 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う雇用上の特別措置について
15. 令和4年度組織人員計画について
16. 令和4年度一般寄附金事業審査結果について
17. 令和4年度共同開発研究の選考結果について

議 事

- 【1】 第305回～第307回議事要録について
資料1のとおり了承された。

【2】 協議

(1) 職員に準ずる者の便宜供与に関するガイドラインの制定について

内丸理事から、資料2に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。委員から、本件と関連して、協力研究員などの扱い、機構において研究活動を行う可能性のある雇用関係の無い者全般に対しての保険の加入等について、整理・検討の要望があったため、管理局の事務担当部署において整理・検討していきたい旨、説明があった。

(2) 令和5年度技術職員採用人数の配分について

幅理事から、資料3に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

(3) 安全保障輸出管理規程の一部改正について

幅理事から、資料4に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

(4) 産業技術総合研究所との共同研究契約の締結について

岡田理事から、資料5に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

(5) 競争的研究費における研究以外の業務の代行（バイアウト制度）に関する取扱要領の制定について

岡田理事から、資料6に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。委員から、バイアウト制度の導入にあたって、本制度は大学を念頭に設定されており、適用される業務とKEKで実際に行っている業務との齟齬があると考えているので、KEKとして適用される対象業務の検討を進めて欲しいとの要望があった。

(6) 「府省共通研究開発管理システム（e-Rad）」研究者登録実施基準の制定について

岡田理事から、資料7に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

(7) 競争的研究費に係るエフォート管理の運用統一に関する取扱要領の制定について

岡田理事から、資料8に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

(8) 認定ソーシャルネットワーキングサービス・アカウントページ運用管理要項の一部改正について

足立理事から、資料9に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

(9) AGREEMENT FOR THE CREATION OF AN INTERNATIONAL ASSOCIATED LABORATORY (LIA) “Toshiko Yuasa France-Japan Particle Physics Laboratory: TYL-FJPP” の協定に基づき実施してきたフランスとの研究交流事業の継続について

岡田理事から、資料10に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

(10) 特定有期雇用職員の雇用計画について（研究支援戦略推進部・特別事務専門職1名・一般公募）

五味田研究協力部長から、資料11に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

(11) 第四期中期目標期間における人件費管理について

幅理事から、資料12に基づき説明があり、協議の結果、資料1 ページ目フロンティア事業部分に J-PARC センター長を追加することで了承された。なお、委員から、本件に関連して、研究プロジェクトにおける採用手続きにおける給与決定の際、これまでは研究所長・研究施設長への確認が無かったが、今後は確認して欲しいとの要望があり、今後はその方向とすることとした。

<協議事項 (12) から (13) はクローズド協議>

(12) ダイヤモンドフェローの選考について

小関加速器研究施設長から、資料13に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

(13) 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う雇用上の特別措置について

齊藤素粒子原子核研究所長から、資料14に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

【3】 報告

(1) 令和4年度組織人員計画について

山内機構長から、資料15に基づき説明があった。委員から、組織改革分とミッション実現分の採用にあたって、それぞれの任期の有無の確認があり、今回分については、組織改革分は任期無し、ミッション実現分は任期有りになる予定との説明があった。

(2) 令和4年度一般寄附金事業審査結果について

岡田理事から、資料16に基づき説明があった。

(3) 令和4年度共同開発研究の選考結果について

資料17のとおり。

以上